中学歴史プリント（書き取り）
古墳時代 No.10

名前

得点 ／21

1. 熊本県から出土した鉄刀の銘文に漢字が刻まれており、当時の日本で漢字が使われていたことを示す古墳を何という？
2. 仏教を深く信仰し、政治や文化に取り入れることで、新しい文明の定着に努めた人物は誰？
3. 6世紀、日本への仏教伝来に際して、その導入に賛成した有力な豪族は誰？
4. ヤマト王権が、軍事的な指揮権を認めてもらうために中国の南朝へ使者を送った背景として、鉄資源などの確保を目指した地域はどこ？
5. 5世紀ごろ、日本に漢字や経典を伝えたとされる、百済から来た人物は誰？
6. 儒教の伝来とともに日本に広まった、孔子の教えを記した書物を何という？
7. 古墳時代に輸入された鉄を利用して作られ、農業生産力を向上させた道具を何という？
8. 円形と方形を組み合わせた鍵穴のような形をしている、古墳時代に作られた日本最大規模の墓を何という？
9. ヤマト王権が鉄資源を求めて使者を派遣した、中国の当時の王朝を何という？
10. 4世紀から7世紀にかけて近畿地方を中心に勢力を広げた勢力を何という？
11. 5世紀のヤマト王権が、外交のために使者を派遣していた中国の王朝はどこ？
12. 大阪府に位置する、日本最大の前方後円墳として世界文化遺産にも登録されている古墳を何という？
13. ヤマト王権の支配力が関東地方まで及んでいたことを示す、埼玉県から出土した重要な鉄剣が見つかった古墳を何という？
14. 日本各地で首長の墓が作られ、広い範囲で勢力を広げていた当時の政治的なまとまりを何という？
15. 中国の歴史書『宋書』に記されている、ワカタケル大王（雄略天皇）と同一人物と考えられる王を何という？
16. 5世紀後半にヤマト政権の最高権力者が用いた称号を何という？
17. 中国から軍事的な指揮権を認められ、国内での権力強化を図った王たちの総称を何という？
18. 熊本県和水町にあり、稲荷山古墳と同じ大王の名が刻まれた鉄刀が出土したことで知られる古墳は何という？
19. 稲荷山古墳などの出土品に名前が刻まれ、その支配が九州から関東まで及んでいたとされる大王は誰？
20. 6世紀、百済から日本へ正式に伝えられ、日本の政治や文化に大きな影響を与えた宗教を何という？
21. 3世紀後半から奈良盆地を中心に広がり、各地の豪族を従えて日本列島の広範囲に勢力を及ぼした政治連合は何という？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「古墳時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.10 古墳時代

言えた　／21

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	江田船山古墳からは、金銀象嵌（ぞうがん）が施された鉄刀が出土しました。	江田船山古墳	□
2	聖徳太子は仏教の教えを「和」の精神として政治の基礎に据えました。	聖徳太子	□
3	蘇我氏は、百済から伝わった仏教の持つ高度な知識や技術にいち早く目をつけました。	蘇我氏	□
4	ヤマト王権は、半島南部の諸国との交流を強めることで、安定した鉄の供給を図りました。	朝鮮半島	□
5	王仁は伝説的な人物として『古事記』や『日本書紀』に記されており、百済の王から日本へ派遣されたとされています。	王仁	□
6	『論語』は、家族の絆や社会での礼儀、指導者としての誠実さを説いた書物です。	論語	□
7	鉄製の鋤（すき）や鍬（くわ）などの鉄製農具が普及したことで、それまで開墾できなかった硬い土地の耕作が可能になりました。	鉄製農具	□
8	前方後円墳は、円形と方形を組み合わせた日本独自の形状で、大和地方を中心に全国各地へ広がりました。	前方後円墳	□
9	当時の中国は南北朝時代であり、南方に位置する「南朝」と主に外交関係を持っていました。	南朝	□
10	ヤマト王権は、近畿地方を中心に各地の豪族と連合して国内を統治する政治組織です。	ヤマト王権	□
11	ヤマト王権の指導者たちは、半島での影響力を強める正当性を得るため、南朝の皇帝へ使者を派遣しました。	宋	□
12	大仙古墳（伝仁徳天皇陵）は、墳丘の長さが約486メートルにも及ぶ日本最大の前方後円墳です。	大仙古墳	□
13	埼玉県にある稲荷山古墳から出土した鉄剣には、金象嵌で文字が刻まれていました。	稲荷山古墳	□
14	ヤマト王権は、古墳の築造や鉄製品の供給などを通じて各地の豪族を統制しました。	ヤマト王権	□
15	中国の歴史書である『宋書』には、倭国の王の名前が記されており、その中の「武」は、国内の遺跡から発見された鉄剣の銘文にある「ワカタケル大王（雄略天皇）」のことだと考えられています。	倭王武	□
16	この時期の最高権力者は「大王（おおきみ）」という称号で呼ばれ、各地の豪族を従えて国を治めました。	大王	□
17	宋書という中国の歴史書に登場する「讃・珍・済・興・武」の5人の王を指します。	倭の五王	□
18	江田船山古墳は、熊本県に位置する5世紀から6世紀頃の古墳です。	江田船山古墳	□
19	「ワカタケル大王」の名は、埼玉県と熊本県の古墳から出土した鉄剣・鉄刀に象嵌で記されています。	ワカタケル大王	□
20	仏教の伝来は単なる宗教の広まりにとどまらず、新しい文明の到来を意味しました。	仏教	□
21	ヤマト王権は、現在の奈良県周辺を拠点とし、強大な力を持った豪族の連合体です。	ヤマト王権	□

言えなかった用語ノート